



## 「ソーシャルスキル学習」



新年度が始まり、3週目になりました。子供たちは、新しい学年にも慣れ、友だちとの交流も盛んになってくる時期です。

学校では、教科学習等を通して様々な「ソーシャルスキル」を学んでいます。

「ソーシャルスキル」とは、人が生きていく上で必要となる、人間関係やコミュニケーションに関わる「技術」「技能」のことを言います。

日本では子供たちを取り巻く環境は大きく変化し、家族の少子化や核家族化が進み、家庭での多様な人間関係や生活体験が少なくなっていると言われていています。また、地域社会においても異年齢や異世代の人たちとの交流する機会が少なくなり、子供たちの円滑な人間関係を営むなどの社会性を育む体験の機会が減少してきているように思えます。ここハワイではどうでしょうか。ハワイでは、「マハロ」という思いやりの気持ちで人と接する方が多いように思います。ただ、IT機器の利便性が高まり、人と直接会って、コミュニケーションをとる機会は確実に減っていると思います。その影響もあり、人間関係が希薄になったり、相手の気持ちに立って考える「思いやり」に欠け、相手の気持ちを傷つけたり、自分本位の行動のため集団活動ができにくくなったりする状況が見られます。

このような状況を考えるとき、集団生活のなかで積極的に自分自身を生かし、子供たち一人一人が社会性(①対人関係における基本的な知識 ②自分以外の人の考えや「思い」・「感情」などを理解する方法③自分の思考と感情の伝え方④対人関係で起きる問題を解決する方法)を育むような「ソーシャルスキル学習」が必要となります。学校では、様々な教育活動を経験する中で良好な人間関係を築いたり、自分を表現したりする機会を多くして「ソーシャルスキル」を育てていきたいと考えております。ご家庭においても親子や家族とのコミュニケーションはとても重要です。お子様との会話の時間を大切にしてほしいと思います。

＜今週の日本語コーナー＞ ※正解した人には、シールやおり紙をあげます。

① 次のことわざの□に入る言葉を考えましょう。

□□寄(よ)れば文殊(もんじゅ)の知恵(ちえ)

(ヒント：何人集まれば良い考えがうかぶのでしょうか。)

② <なぞなぞコーナー>

紙を食べるがやぎではない。鼻も目もない口一つ(今は二つ)って何?

(ヒント：日本は赤、ハワイは青)

③ 「日本」に関しての問題です。正しい答えはどれでしょう?

①現在、日本で使われている元号は?(①昭和 ②平成 ③令和)

②日本で一番低い自然の山は何mでしょうか?(①600m ②60m ③6m)

先週の答え 「七+八=15」、一郎さん、ハナウマベイ、カメハメハだいおう

